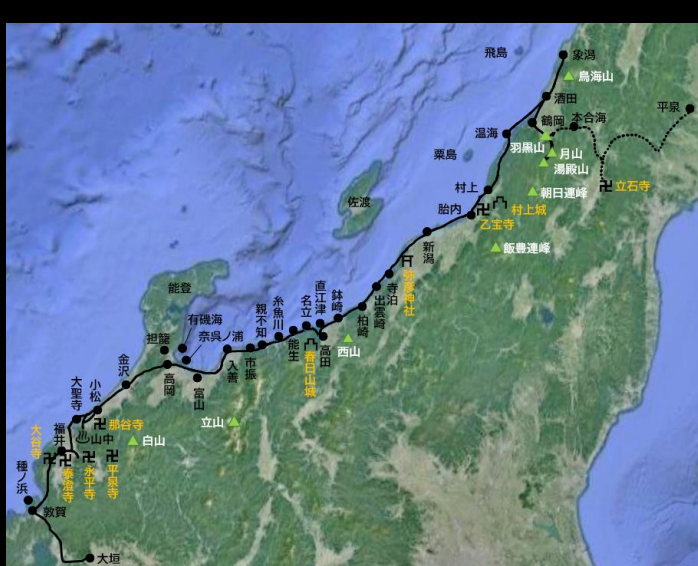
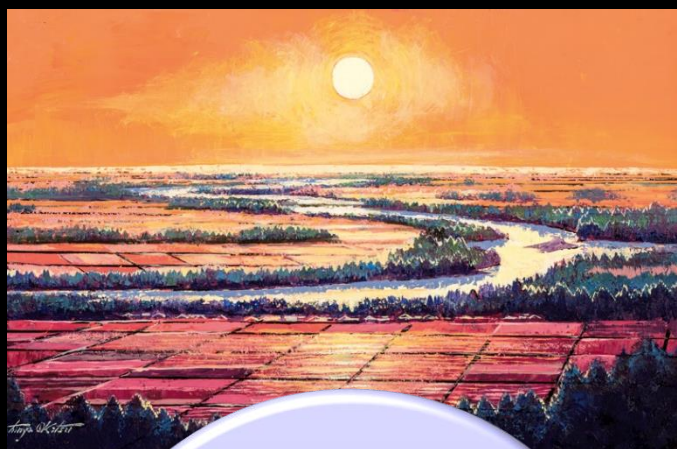




17音

アートな旅

Patio Arcept

Vol.2 2022

■ 沖津信也画伯の油彩画展

11月26日(土)14:00～画伯来場予定

■ 俳句の旅と写真展

■ スライドショー

2022.11.26(土) ～ 11.28(月)

9:00～17:00 (最終日は12:00まで)

会 場：秋田市文化創造館 1 階 コミュニティスペース

入場料：無料

主催：アーセプトグループ
お問い合わせ：018-865-1301

17音・アートな旅

このところ、俳句のテレビ番組がブームとなっています。

その理由は「世界一短いポエム」として、身近な文芸だからなのでしょう。

そもそも俳句の起源は、室町期に発した俳諧連歌（短歌と同じ31音）を土台に、江戸期に五七五（17音）の発句だけで詠まれるようになったことに遡ります。

そして、世界的にもHAIKUとして、様々な国で詠まれ、米国スタンフォード大学での俳句研究は有名です。さらに、ニュージーランドには、英語の句碑を並べた公園がある程、海外でも親しまれております。さて、秋田に住む私たちは、ここ数年のコロナ禍で、海外はもとより、関東・関西などに遠出する機会がめっきりと減ってしまいました。

そこで、Patio Arcept Vol.2 では、私たちにとって、身近な旅先である日本海沿岸の絶景を、松尾芭蕉の名句（17音）とともに巡る「アートな旅」を提案させて戴くことにしました。元禄2年（1689年）、『奥の細道』後半の日本海沿岸の行程は、俳諧哲学の思想「不易流行」を感得した、「遥かなる銀河」へとワープする旅でした。

旅先の絶景を描いた迫力ある油彩画（沖津信也画伯：山形県米沢市）と絶景の一瞬を切り取った私の写真で「ほんのひととき」、共に「銀河への旅」をお楽しみくだされば、幸甚です。 長谷部光哉

沖津信也（洋画）



■山形県米沢市出身

■日展会友

■白日会会員

■ル・サロン永久会員

◆日展山形会理事 ◆緑光会会長

山形大学教育学部卒業後、山形県内で教職に就く。中学校長時代、「もう一つの卒業証書」として卒業生の似顔絵を総計850点描いて保護者に贈呈した。第20回日展初入選後、計17回入選。ル・サロン展10回入選。白日会展入選。

2002年第64回一水会佳作賞受賞『陽は昇る（置賜）』。2003年カルセール・ド・ルーブル『美の革命展』グランプリ受賞『夕照最上川』。2011年第73回一水会展・小山敬三奨励賞受賞『鎮魂の海2011』。

アトリエ沖津主催 TEL0238-23-2550
〒992-0058山形県米沢市木場町7-11

長谷部光哉（写真）



■秋田県秋田市出身

■素心会会員

■幼少の頃、油絵教室に通う。

2019年から、独学で、水彩画・写真・俳句を楽しむ。水彩画は、旅行で訪れたニュージーランドの風景と秋田県内のこころ穏やかになる建築物を、写真は秋田県を始めた日本海沿岸の絶景をモチーフとしている。

俳句は、17音を守りつつ、季語等にこだわらず、「景と情」を素直に詠うことを心掛けています。

■著書『天空の聖一芭蕉を巡る旅一』

（アーセプトコンサルティング、2020年出版）
俳聖・松尾芭蕉のファンであり、生誕地「伊賀上野」（三重県上野市）をはじめ「嵯峨野」（京都市）、「種の浜」（福井県敦賀市）、「象潟」（にかほ市）など全国の縁の地を巡っている。



秋田市文化創造館

（指定管理者：NPO法人アーツセンターあきた）

〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町3-16

展示時間：9:00～17:00（最終日は12:00まで）

※お車で越しの方は、専用駐車場がないため
近隣の駐車場をご利用下さい

主催：アーセプトグループ

お問い合わせ：018-865-1301

<http://www.arcept.org/>